

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 5 月 17 日 (2007.5.17)

【公開番号】特開 2006-107222 (P2006-107222A)
 【公開日】平成 18 年 4 月 20 日 (2006.4.20)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-016
 【出願番号】特願 2004-294430 (P2004-294430)
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 50/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/60 1 2 6 W

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 3 月 22 日 (2007.3.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

健康状態又は疾病の発症に関連する健康度と、前記健康状態又は前記疾病に影響を及ぼす 1 種類以上のリスクに関するリスクデータとを含む、複数の受診者に関する健診データを記憶する健診データ記憶手段と、
 利用者の現状における前記健康度、前記リスクデータ、前記健康度の将来の目標とする目標健康度を入力する入力手段と、
 所定の間隔をおいた前の時点及び後の時点における前記健診データを用いて、前記前の時点において前記利用者の現状における前記健康度、前記リスクデータを満足する前記健診データを第 1 のデータ群として抽出し、前記第 1 のデータ群に含まれ、且つ前記後の時点において前記目標健康度を満足する前記健診データを第 2 のデータ群として抽出する抽出手段と、前記第 1 のデータ群及び前記第 2 のデータ群に基づいて、前記後の時点における前記リスクデータの組み合わせに応じた前記目標健康度の達成度を算出する算出手段と、前記組み合わせと前記達成度を表示する表示手段とを有することを特徴とする健康指導支援システム。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の健康指導支援システムにおいて、前記健康度が前記健康状態又は前記疾病の発症に関連する検査項目の検査値を含むことを特徴とする健康指導支援システム。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の健康指導支援システムにおいて、前記リスクは、前記健康状態又は前記疾病に影響を及ぼす、前記検査項目とは異なる第 2 の検査項目の検査値を含むことを特徴とする健康指導支援システム。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の健康指導支援システムにおいて、前記リスクは前記健康状態又は前記疾病に影響を及ぼす生活習慣を含むことを特徴とする健康指導支援システム。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の健康指導支援システムにおいて、前記疾病は前記生活習慣に起因する生活習慣病を含むことを特徴とする健康指導支援システム。

【請求項 6】

請求項 1 に記載の健康指導支援システムにおいて、前記達成度が、前記第 1 のデータ群

の前記組み合わせを満足する受診者数と前記第２のデータ群の前記組み合わせを満足する受診者数との比であることを特徴とする健康指導支援システム。

【請求項 7】

請求項 1 に記載の健康指導支援システムにおいて、前記表示手段が、前記第 1 のデータ群の前記組み合わせを満足する受診者数と前記第 2 のデータ群の前記組み合わせを満足する受診者数とを同時に表示することを特徴とする健康指導支援システム。

【請求項 8】

請求項 1 に記載の健康指導支援システムにおいて、前記表示手段が、前記利用者の現状における前記リスクデータから前記組み合わせを構成する前記リスクデータへの変化に関連する情報を自動的に表示することを特徴とする健康指導支援システム。